

一般質問通告順序表

No.1 (令和3年9月9日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	大六野 一美	市長	<p>1. 市長選挙について (1)6月議会の一般質問で「熟慮を重ねている」との答弁であったが、進退の決断について伺う。 (2)継続の判断であれば、本市の最重要課題は何と考えるか。また、勇退の決断であれば、後継を含め田畑市長の政治姿勢を引き継げる人がベストと考えるがいかがか。</p> <p>2. 人口減少社会について (1)人口減少社会に対する歯止策をどのように考えるか。 (2)平成27年にこの問題を一般質問した経緯がある。当然に国策での対応が必要だが、市独自の対策も必要と考えるがいかがか。</p>
2	東 育 代	市長	<p>1. 指定管理者制度導入の成果について (1)各施設の運営管理と市民サービスの状況について伺う。 (2)都市公園（北部17施設・南部18施設）の整備状況について伺う。 (3)いちき特産品直売所（季楽館）及びパークゴルフ場の運営・管理の状況について伺う。また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う納付金への影響はどのようなか。</p>
3	中 里 純 人	市長 教育長	<p>1. 市長の政治姿勢について 過去4年間の評価とマニフェストの達成状況及び現状についての見解を伺う。 (1)人口減少の現状と移住・定住策について伺う。 (2)新たに通勤・通学補助制度の導入はできないか。 (3)新型コロナウイルス感染症対策の効果や評価及び本市経済への影響と今後の見通しについて伺う。 (4)ふるさと納税の地場産業への効果と今後について伺う。 (5)自然エネルギーの拡大について伺う。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染症対策について (1)本市の感染の現状と対応について伺う。 (2)ワクチン接種について伺う。 (3)小中学校の新型コロナウイルス感染症対策及びオンライン授業について伺う。</p> <p>3. キオビエダシャク対策について キオビエダシャクの発生状況及びイヌマキへの被害状況と対策について伺う。</p>

4	西別府 治	市長 教育長	<p>1. コンパクトシティ+ネットワークの立地適正化計画について</p> <p>(1) 立地適正化計画の進捗状況について伺う。 (2) 16 地区の地域生活拠点と誘導区域の連携について伺う。 (3) 立地適正化計画を活用した「まちづくり」戦略について伺う。</p> <p>2. 英語教育の推進について</p> <p>(1) 英語教育の現状について伺う。 (2) 小学校学年別の「言語活動」の目指す方向について伺う。 (3) 英検 Jr.（オンライン版）を活用した学習ができないか伺う。 (4) 中学校での英語学習状況の可視化について伺う。 (5) 中学3年生を対象に英語4技能検定「GTEC」を導入できないか伺う。 (6) 「使える英語」を目指す教育について伺う。</p>
---	-------	-----------	--

一般質問通告順序表

No.2 (令和3年9月10日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
5	田中和矢	市長 教育長	<p>1. 福祉施策について (1) 高齢者に対する昼食補助の実施について伺う。 (2) ひとり親世帯への支援策について伺う。</p> <p>2. 教育行政について (1) 本市の通学路の点検と対応策について伺う。 (2) 小中学校の給食費を無償化できないか伺う。</p> <p>3. 川内原発の40年問題について 運転開始から40年を超える川内原発の稼働に対する考え方について伺う。</p>
6	松崎幹夫	市長 教育長	<p>1. 障がいのある子どもへの支援について (1) 障がいのある子どもの人数と現状について伺う。 (2) 障がいのある子どもへの対応・支援について伺う。 (3) 障がいのある子どもを持つ保護者等へのケアについて伺う。</p> <p>2. ふるさと納税寄附金について (1) 本年度の取組状況、実績について伺う。 (2) 新たな返礼品について伺う。 (3) さらに多くの方への周知が必要と考えるが、今後、本市ではどのように取組む考えか。</p>
7	江口祥子	市長	<p>1. 3歳児健康診査での視力検査について (1) 本市での3歳児健康診査時の視力検査の現状について伺う。 (2) 視力検査の重要性について、保護者への周知・啓発はどのように行っているのか伺う。 (3) 本市でも専用の検査機器の導入はできないか伺う。</p> <p>2. 子宮頸がん予防ワクチンの個別情報提供について (1) 個別送付後の問合せの状況について伺う。 (2) 接種の状況について伺う。 (3) 今後の取組について伺う。</p>

1. さのさ祭りについて

(1) さのさ祭りが2年続けて中止となったが、この間、さのさ祭り実行委員会において、踊り手の確保や見物客の増加等を図るため、次の様な2部構成について検討されたことはないか伺う。

- 1部は、串木野さのさ市中流し踊り
- 2部は、神輿等の出演による夏祭り

2. かんむりだけ山市と龍踊りについて

(1) かんむりだけ山市物産展の復興について、令和2年度の当初予算編成時に「令和2年以降の事業のあり方については地元と検討する」とのことであったが、検討の経緯と結果について伺う。

(2) 龍踊りや招致再開について、協議された経緯があるか伺う。

3. バasketゴールの設置について

(1) 令和2年6月定例会一般質問の答弁以来、どのような研究・検討をされたか伺う。

4. 交流センターについて

(1) 交流センターが、地域活動の拠点として誰もが利活用しやすい施設であるようにとの思いから、管理人の人件費の十分な確保について、これまで幾度となく質問を重ねてきた。

管理運営については、令和3年第1回定例会の議案説明の中で「今後、常駐する管理人体制は廃止をする。日常の管理等については、まちづくり協議会の嘱託員設置補助金を活用する手法で、統一して管理するという市の方針を立てた」とのことであるが、次表の管理費（人件費）の格差について伺う。

(単位：千円)

分類	交流センターの名称	指定管理者委託料		嘱託員設置補助金	市施設管理費
		管理費(賃金)	管理事務費		
1	生福、冠岳、照島、旭、荒川	1,142	0	0	0
2	川南、川北、川上、本浦、中央、上名、野平	0	120	600	0
3	羽島、湊	0	0	600	120
4	湊町、大原	0	0	600	0
5	土川	0	120	0	0

5. 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法案について

(1) 自由民主党が進めた法案により、新たな対象自治体として県内で唯一、本市が認められた特別措置法であるとお聞きするが、どの様な事業が計画されているか伺う。